



さくらたより

令和3年度 学校だより
NO. 27
令和4年3月17日発行
山形市立桜田小学校

令和3年度「修了式」 - 1年間の自分の成長を確かめる -

紆余曲折はありましたが、令和3年度の課程を修了することができました。新型コロナ関連で、3学期はこれまで以上にご心配をおかけし、学年・学級閉鎖等への対応や緊急引き渡しへの対応にもご協力いただきました。心より感謝申し上げます。

17日の式において、1年間を振り返り、次年度への期待を込めて、次のような話をしております。1年間のそれぞれの成長ぶりを、ご家族の方も一緒に喜んでいただけたら幸いです。

明日は卒業式。かがやき学年のみなさん、ご卒業おめでとうございます。5年生は式場にて、1～4年生は教室でライブ配信を視聴しながら、全校生でお祝いです。

(略)

「学ぶ」とは、ものの見方が変わり、行動が変わっていくこと。

「学校」は、人と人との出会いにより、お互いが影響し合い、これまでの自分を塗り替え、高めていくところ。

ここにいる仲間と、担任の先生と、担任以外の様々な先生方と、お互いの関わりから、たくさんのかたを学びとった1年間です。

1年生のみなさん

毎日の出来事が、学びでした。一番の学びは、「文字」を学んだこと。ひらがな、カタカナ、漢字を覚え、文章をすらすら読めるようになりました。「読む力」は、これから全ての学習のおおもとになる力です。よく、身につけました。「読む力」、これからも磨いてください。

2年生のみなさん

町探検、学習発表会など、仲間たちとともに創り上げることを、たくさん経験しました。また、毎日の学習を確実に積み上げ、「自分が高まっていくうれしさ」を感じることができましたね。♪ぼくがぼくであるために ♪ぼくの中のぼくをこえろ - 一人一人のはじけるエネルギーを、みんなのために活かしてほしいと思います。

3年生のみなさん

よく自己主張しました。「自分を見てくれ」とばかりに、友だちとのぶつかり合いがあり、話し合いを重ねましたね。「思いを言葉で伝える」「自分も相手も大切にする」それが心地よさのカギであること - 毎日の生活を通して学びました。

スイッチを入れ、「やるときはやる」という力を持ったみなさん。これまで以上に、お互い「優しい声がけ」をしながら、生活していきましょう。

4年生のみなさん

山あり谷ありの1年間でした。お互い、そっと寄り添った仲間たちの温かさに、私からも感謝します。

学習発表会の曲『小さな勇気』 ♪少しの我慢が人を笑顔に変えられる それを知っていることが 僕らの 誇りなんだ♪ - みなさんは、まさにそれを知っている。実際にやっている。今は小さな勇気だけど、強くなれますよ。

5年生のみなさん

個人個人の力がすばらしい。その「個人の力」をそれぞれ出す、そしてみんなで創り上げる、そんなすばらしい仲間たちです。学習発表会での姿、6年生を送る会での姿に表れています。事を成し遂げるときの集中力、なんとも言えず素敵です。最高学年として任せられるなあと、頼もしく思います。4月から、頼みますよ。

6年生のみなさん

これまで、学校をリードしてくれたこと、私からも感謝します。みなさんの落ち着いた生活ぶり、やるべきことをきっちりとやる姿は、後輩たちに引き継がれます。

ここで、後輩たちへ、6年生としての胸の内が表れているのだろうなあと思われる言葉を、紹介させてください。これは『好きな漢字』として選び、色紙に一文字を書き記したもののの中から、私が勝手に選びました。75人、どの文字も思いが詰まった素敵な漢字なのですが、その中から、「後輩たちに知っておいてほしい」と私が思う、6年生の胸の内の一端と思われる5文字を、紹介します。

『心』6年生になって、他の学年と関わるようになり、心が温かくなることが、以前より多くなりました。

『人』私も、この字のように、人に支えられて成長してきました。

『笑』自分が笑顔でいると、まわりの人に広がります。

『明』自分が明るくないと、みんなが明るくならない。

『幸』みんなが、幸せになりますように。

どうですか。4月からは中学生になる6年生の、後輩への思いを感じ取ってもらえたら幸いです。

かがやき学年のみなさん。「夢に向かって、大きく羽ばたいてください」とよく言われる、羽ばたくための「つばさ」。みなさんはこの「つばさ」を備えました。

明日、胸を張って卒業してください。



全校生

この1年を振り返ったとき、特にみなさんの心に湧き出てくるのはどのような思いなのでしょう。努力してできるようになったこと、楽しいこと、笑ったこと、悔しいこと、泣いたこと、すごく腹が立ったこと、けんかしたこと、仲直りしたこと、人を許すこと……。

細かなことは、それぞれの学年で、今日まで振り返りをしてきたことなのでしょう。よかったところはこれからの財産にし、よくなかったところは、では次に、どのようにしていったらよいか考え、実際に行動するようしてほしいと願います。

春休みは、次の学年への準備期間。これまでの自分を振り返り、「次はこうする」と、決意を新たにしてほしいと、強く願います。努々（ゆめゆめ）、ゲーム漬けにならぬように。

修了式の児童の発表内容（要旨）は次号で紹介します。

読み聞かせで広がる読書の世界

でんでんむしの会の皆様ありがとうございました

「でんでんむしの会」の皆様による読み聞かせ。新型コロナウイルス感染防止のため、通年での開催はできませんでしたが、火曜日の朝、様々なジャンルの本を紹介いただき、子どもたちの読書の世界を広げることができました。ありがとうございました。



お世話になった会員のみなさん

在校生保護者

W・T 様

(令和3年度代表)

K・A 様

G・M 様

K・M 様

S・A 様

S・H 様

S・N 様

T・M 様

M・A 様

Y・R 様

W・Y 様

OB・OG

I・K 様

K・M 様

S・H 様

T・A 様

T・E 様

T・N 様

W・R 様